

南の丘だより

2023年3月10日発行



静岡北特別支援学校 南の丘分校

静岡市駿河区有東3丁目4-17(駿河総合高等学校内)

静岡北特別支援学校 南の丘分校

TEL 054-266-7787

HP はコチラ



『「夢中」と「笑顔」で共生社会を生きるひと』

副校長 川崎みどり

この題は、本校の教育目標です。「誰もが互いに支え、支えられ、暮らしに安心感と生きがいがある」、そんな社会で生徒が自分や周りの人を大切にし、笑顔で生活して欲しい。そう願い、令和4年度の授業や活動を行ってきました。

特に、地域の方々との関りを広げ、深めていく活動として、多くは作業学習の中で行ってきました。

環境整備班は、登呂遺跡での環境整備や有明公園の清掃活動など、依頼をいただき、実施しました。また、地域サービス班では、S型デイサービスで利用者の方と一緒に運動やゲーム的なことを行ったり、南部図書館で、来館している幼児期の親子に読み聞かせをさせていただいたりしました。以下は、相手先からいただいた感想・評価です。

- ・生徒の仕事やの姿勢や意欲、誠実さを感じました。
- ・外の作業など、初めての経験で大変だったと思いますが、嫌な顔もせず、積極的に取り組んでくださったのがとても印象的でした。
- ・高校生と関わることで、楽しい時間を過ごすことができました。
- ・一番印象的だったのは、まじめな姿。練習を繰り返したくさん取組んだ様子が伺えました。
- ・子供目線で考えたり、行動したりしている姿を見ることで、学習してきている様子が伝わりました。

このように、うれしい評価をいただいています。このいただいた言葉が、生徒たちの自信につながり、自己肯定感、自己有用感を高めていくことにつながります。そして、もっとできることがあるのではないか、と相手のことを考えるようになっていきます。その他、印刷班は、名刺や冊子作製の仕事を依頼いただき、栽培班では、「南の丘の白菜は甘い!」と好評をいただいています。工業デザイン班は、イトーヨーカドー静岡店のテルベさんで販売させていただいております。

地域の方たちとともに南の丘分校の生徒は、人との関りの面で、成長させていただいていると感じます。ありがとうございます。

今後も互いにWIN-WINの関係を継続できるよう、よろしく願います。



入学式



卒業生の進路先



- ・株式会社キノシタ（とんかつ勝富）
- ・株式会社静岡伊勢丹
- ・株式会社バンダイロジナル
- ・株式会社 ONE さるびあ
- ・清水廃棄物事業株式会社
- ・中部薬品株式会社（Vドラッグ）
- ・三菱電機株式会社静岡製作所
- ・株式会社小糸製作所
- ・株式会社バロー
- ・株式会社ファミリーユ（グループホームつぐみ）
- ・しずぎんハートフル株式会社
- ・静菱テクニカ株式会社
- ・はごろもフーズ株式会社
- ・理研軽金属工業株式会社

上記は、就職が内定した会社です。

3年生は卒業後、希望した道へと進みます。南の丘分校で学んだことや3年間で培った力を土台にして、社会で「働くことを厭わないひと」として活躍していくことを期待しています。南の丘分校一同、これからも応援しています。

表彰

3年生の生徒が、登校中に人の命を救ったということで、清水警察署の署長さんから感謝が贈られました。「誰にでもできることではない、勇気ある行動」とお褒めの言葉をいただきました。



南の丘商店街

1月21日（土）に南の丘商店街が行われました。2年間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、生徒だけの参加となっていました。3年ぶりに外部の方の参加があつての開催となり、作業の1年間の作業活動の発表と製品販売を行いました。各班、参加者に楽しんでいただくための企画を工夫して取り組みました。

印刷班

印刷班は、メモ帳や一筆箋の販売、活動紹介やメモ帳製作の実演を行いました。メモ帳と一筆箋は試作と改良を重ね、最良の製品を販売でき、デザイン、使い良さなど好評でした。活動紹介では、丁寧な説明だと良い評価をいただき、メモ帳の製作実演では、参加者からの様々な質問に対して、分かりやすく説明をすることができました。外部依頼と同時進行で準備を行いました。優先順位や効率性を考えて班員全員で協力しながら、お客様に喜んでもらえる製品作りや当日の運営をすることができました。完売する製品もあり、達成感を得て、笑顔で終了できました！



栽培班

栽培班では、南の丘商店街に向けて冬野菜を計画的に育て、10種類の冬野菜を販売しました。当日は、たくさんのお客さんにお越しいただき、多くの野菜を買っていただきました。教室内展示では、野菜班と花班それぞれの掲示物やクイズ、各班の活動内容の動画、道具の展示を行いました。商店街に向けて一生懸命に作成した掲示物や動画をお客様に見ていただくことで、自分達の作業班について知ってもらい喜びを感じている様子が明るい笑顔に表れていました。1年間頑張ってきたことを相手に伝えることができた南の丘商店街となりました。



工業デザイン班

工業デザイン班は、スタンドグラス製品の製作を通して、お客様を笑顔にしようと取り組んできました。南の丘商店街では、「学習成果の発表」「校外への発信」「年間のまとめ」という3つの側面を共有し、作業を進めてきました。キーワードは、「新年・うさぎ」、コンセプトカラーは「オレンジ・黄色」と、3年生のプロジェクト推進チームを中心に決め、企画・運営を進めてきました。前日まで製品作りに取り組み、

「一つでも多くの製品を販売したい！」という熱い思いが感じられました。当日は、多くのお客様に御来店いただき、今年一番の大盛況となりました。生徒も教師も達成感を味わった1日になりました。



環境整備班

環境整備班では、10月の学習発表会の反省を踏まえ、お客さんに楽しんでもらうためにどうしたらよいかという視点で、発表内容を考えました。1年間の成果をパワーポイントや動画で紹介したり、ゲームやクイズ、体験をしたりする姿は、自信に満ちあふれており、1年間の成長を感じました。個人の力だけでなく、チーム力もアップしてお互いに協力し合える素晴らしいチームだったと思います。



地域サービス班

南の丘商店街では、2階生徒ホールを喫茶コーナーにし、コーヒーや紅茶を提供しました。生徒達は一年間の集大成として、お客様に対する接客マナー、言葉遣い、ドリップコーヒーの淹れ方等を一つ一つ確認しながら準備を進めました。

当日生徒からは「予想以上にお客様がいらっしゃって大変だったけど、最後まで頑張ることができた。」「コーヒーをおいしい、と言ってくれるお客様が多く、嬉しかった。」「練習したおかげで当日はお客様に対応することができた。」など、自分達に取り組んできたことに一人一人がやりがいや達成感を感じている生徒が多くいました。生徒達が自分の役割に責任をもち、協力して取り組む姿が非常に印象的でした。

一年間の学びを「発揮できた。」と、生徒自身が実感できた南の丘商店街になりました。



共生共育（マラソン大会）

2月9日に、草薙総合運動場で駿河総合高校との共生共育の取り組みとして、マラソン大会が行われました。男子は8.5km、女子は6kmと、練習で行う距離よりも長い距離を走り、自分への挑戦となるマラソン大会でした。駿河総合高校の生徒と一緒に競い合いながら走る姿、ゴールを目指して懸命に走る姿に、応援の声、拍手の音がずっと続いていました。南の丘分校の3年生の男女とも8位入賞を収め、駿河総合高校の生徒からも拍手と歓声が起こり、それぞれの良さを認め合える機会となりました。



8位入賞